

日付	NO	Q	A
12/8(金) 18時30分 ～ 19時30分	1	屋外イベントスペースの使用用途等、具体的なイメージは何かあるか。	子ども家庭支援センター事業の一環として、デッキのような場所で子どもたちが外気を感じながら体を動かしたり、講座を受けたりすることを現時点では検討している。
	2	現在でも道路が狭く通学路にもかかわらず非常に危険な状態である。車が滞留しないように、車両の出入りには十分配慮してほしい。	現時点で駐車場は6台程度を想定しており、障害者用の駐車スペースなどを用意する。施設利用者については、リーフレット等で公共交通機関を利用して来訪するよう周知する予定である。
	3	施設の開館時間はどうなるか。	現時点での都の児童相談所は9時～17時で土日は休みである。子ども家庭支援センターは月・水・金・土は9時～17時、火・木が19時までである。開館時間についてはこれらを踏まえて、今後検討していきたい。
12月10日 (日) 10時～11時	1	一方通行の道路は通行者が多く通学路にもなっているので、工事期間中等の車両の誘導體制はしっかりと配慮してほしい。施設の完成後にも、マイクロバス等の大型車両の出入りには注意を払ってほしい。	工事の詳細は工事前に改めて説明するが、交通環境も踏まえて担当課である施設課にもしっかりと伝えていきたい。施設への来訪は、マイクロバスなどで一度に大勢が出入りすることはないと考えている。基本的には個別に来所してもらう形になる。給食などで食材の搬入業者が使う車については、大きい車を使わないように注意していきたい。
	2	工事期間中など、大型車両が通行すると道路が傷むことがあるので、配慮してほしい。	道路は2本ともに区道なので、しっかりと担当課に伝えるようにする。
	3	近年ファッションウィークが開催されており、土日等観光客で道路が非常に混雑するので配慮してほしい。また、施設完成後のごみ問題等も配慮してほしい。	これまで平日しか土地周辺に行ったことがないので、土日の雰囲気や昼夜間の差などを今後しっかりと把握していきたい。
	4	今後の説明会の時期を教えてください。	2018年11月(設計段階)と2019年7月(工事前)を予定している。
	5	日影については、マンションを経営しているので十分に配慮してほしい。	分かり次第示すようにする。現時点では以前の公務員宿舎と基本的には変わらないレベルで検討している。
	6	旧公務員宿舎解体時にも、騒音や土埃が発生し、近隣住民に影響が出たので注意してほしい。また、祝日や土曜早朝などの工事も控えてほしい。	工事中の騒音等については条例に基づいたうえで、担当課にしっかりと配慮するよう伝える。
	7	目の前の道路は通学路であり、近年では外国人が座って食事をしていたりするので、周辺環境への配慮をしてほしい。	歩道状空地で人の滞留や騒音が発生しないように、警備やごみ問題も含めて今後地域の方々と一緒に考えていきたい。
	8	近隣に暮らしている人々の生活を支えるような、日常の買い物ができるお店が近年無くなってきた。今後も青山地域に持続的に住むことができるような地域への貢献をしてほしい。	青山は、地域に根差したお祭りなどが多くあると把握している。今後は近隣の住民や地域の商店会などとの連携も含めて、青山の地域文化を継承できるように検討していきたい。